

令和4年
9月30日
現在

戸田市の財政事情

市では年2回、財政状況の公表を行っています。今回は、令和3年度決算および令和4年度上半期の状況についてお知らせします。 問い合わせ 財政課（内線415）



戸田市の財政案内人
「おざいふくん」



令和3年度決算の状況

限られた財源を各事業に有効に配分し、経費全般について削減を図りながら、計画的・効率的な予算執行に努め、次のとおりになりました。

一般会計

（地方公共団体の基本的・全般的な経費を経理する会計のこと）



市民一人当たり換算すると…

令和3年度一般会計決算額を市民一人当たり換算した場合、次のようになります。

令和4年4月1日現在
人口 14万1,206人（昨年度14万952人）

※市民一人当たりの歳出額は、令和3年度の決算額を、令和4年4月1日現在人口14万1,206人で割った金額です
※負担したお金（市税）と市からの公共サービスとの差額については、国・県からの支出金収入や競艇事業収益配分金などの税以外の収入が充てられています

●市民一人当たりの公共サービスにかかるお金

42万5,058円（昨年度52万8,304円）

●市民一人当たりの負担（市税） ●市民一人当たりの借金の残額

20万4,889円（昨年度20万3,253円） 16万2,341円（昨年度18万2,343円）

特別会計

（国民健康保険や市民医療センターなど特定の事業のための経費を、一般会計とは別に経理する会計のこと）

会計	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	110億2,581万5千円	107億9,774万6千円	105億6,435万5千円
市民医療センター	8億7,098万2千円	8億7,399万9千円	7億5,653万9千円
交通災害共済事業	726万5千円	653万3千円	359万2千円
海外留学奨学事業	875万1千円	491万6千円	461万0千円
火災共済事業	341万3千円	195万0千円	96万6千円
新曽第一土地区画整理事業	37億9,070万2千円	23億5,599万9千円	16億5,033万7千円
介護保険	76億7,409万1千円	76億3,222万7千円	71億4,679万5千円
新曽第二土地区画整理事業	7億5,495万5千円	6億9,941万3千円	5億6,792万0千円
後期高齢者医療	12億4,238万4千円	11億9,841万6千円	11億9,008万5千円
在宅介護支援事業	7,173万3千円	8,739万2千円	6,130万5千円
合計	254億5,009万1千円	236億8,199万1千円	219億4,650万4千円

※収入額には一般会計からの繰入金も含まれています

財政指標

令和3年度決算において算出した財政指標は、①、②は黒字、③、④は基準値を下回っており、いずれも「健全段階」にあります。

4つの財政指標

指標	説明	戸田市の財政指標	早期健全化基準（戸田市）
①実質赤字比率	普通会計に相当する一般会計および特別会計の赤字の程度を示し、資金繰りの深刻度を示す比率	—（黒字）	11.83%
②連結実質赤字比率	水道事業など、市の全ての会計の資金繰りの深刻度を示す比率	—（黒字）	16.83%
③実質公債費比率	一般会計などが負担する借入金返済額を指標化したもの。この比率が高いと各年度の財政運営が厳しくなる	8.1%	25.0%
④将来負担比率	市の借入金など、財政負担の残高を指標化したもの。この比率が高いほど、将来的な財政負担が高くなる	26.2%	350.0%

令和3年度に行われた主な事業

見守り防犯カメラ整備事業

8,692万9千円

子どもの安全対策の一環として、令和2年度に全小学校区の通学路を中心とした不審者や事件・事故多発地点に「見守り防犯カメラ」を設置しました。令和3年度から防犯カメラの稼働を開始し、子どもたちの安全・安心を見守っています。



戸田東小学校・中学校改築工事関連事業

9億1,987万4千円 ※小・中学校合計

平成30年度から実施していた戸田東小学校・中学校改装等工事が完了し、令和3年4月から新校舎の供用を開始しました。それに伴い、旧校舎の解体、グラウンドの整備、中学校の体育館の改修、武道場の改修、旧学童の解体、給食調理場の改修などを実施しました。



小学校屋内運動場空調設備設置工事

3億5,109万6千円

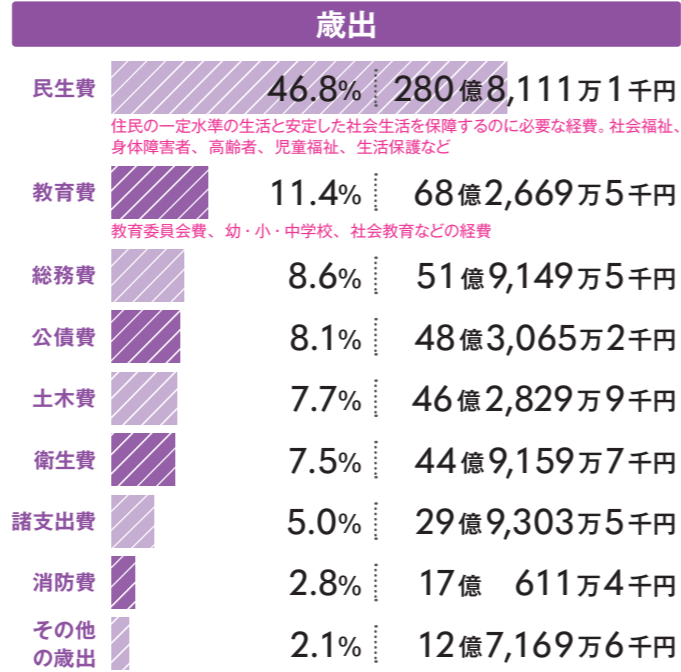
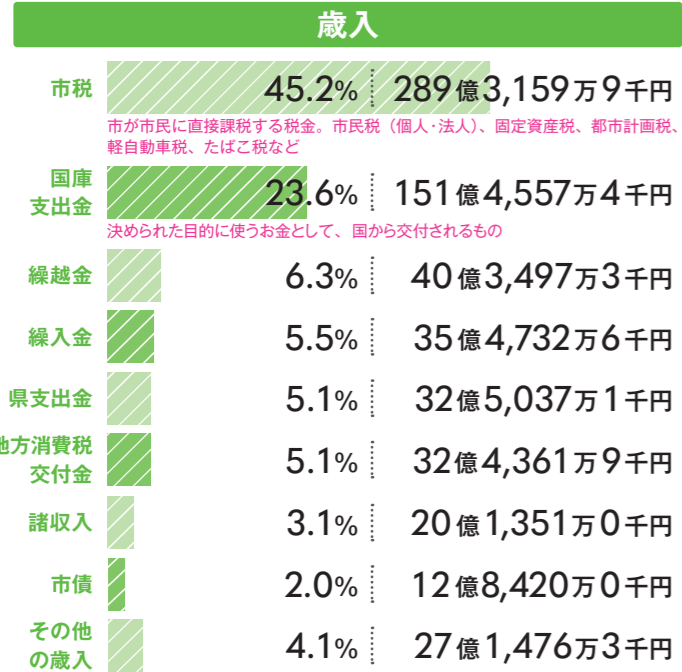
猛暑による児童の体調管理や学校運営への影響を考慮し、市内小学校8校の体育館へ空調設備を導入しました（戸田東小学校は令和2年度に整備済み。戸田第一小学校は改築工事に併せて実施予定）。



基幹相談支援センター事業

1,350万円

「戸田市障がい者総合計画」の重点施策を推進するため、障害者に対する総合的な相談窓口機能や障害者虐待防止センターの機能を持つ戸田市障害者基幹相談支援センターを設置し、市内の相談支援体制の充実を図りました。



歳出の主な使い道

民生費 生活保護扶助費 45億8,295万8千円 高齢者福祉事業など 23億7,583万7千円 民間保育所事業 44億3,215万0千円	私立幼稚園助成事業 5億5,306万6千円 子ども医療費支給事業 6億4,751万8千円 総務費 コミュニティバス運行事業 1億1,869万3千円	防犯対策事業 1億7,179万8千円 土木費 道路・橋りょう整備事業 5億7,597万3千円 河川整備 4億2,144万4千円	公園整備・緑化対策 5億9,821万8千円 教育費 小・中学校費 37億8,077万7千円 学校給食事業 13億1,850万7千円 衛生費 ごみ・し尿処理事業 14億3,494万4千円
---	--	---	--

令和4年度上半期の状況

令和4年度上半期は、新型コロナの感染拡大、原油価格・物価高騰の影響から、市民の皆さんの暮らしを守るため、さまざまな支援策を実施してきました。また、社会保障関係経費の自然増が依然として高い水準で推移していることなどにより、厳しい財政状況となっています。このような状況下で、諸事業については、国や県からの支出金収入や積立基金などの財源を活用するとともに、引き続き経費の節減を図りながら効率的に実施するよう努めています。

市の財産（令和4年9月30日現在）

市有地 …………… 126万8290.91㎡
 建物 …………… 28万2,104.37㎡
 各種基金など …… 160億240万円

市債残高

市債は、市民の皆さんが長期間使用する公共施設を整備するため、一時的な財政負担とせず、長期にわたり借り入れる資金です。資金を長期的に借り入れることで、世代間の財政負担の公平性を図り、計画的な施設の整備を行うことが可能になります。

	令和4年度9月末現在	市民一人当たり
一般会計	210億 34万5千円	14万8,177円
特別会計	8億4,727万8千円	5,978円
市民医療センター		
新曽第一、第二土地 区画整理事業	21億7,624万4千円	1万5,355円
合計	240億2,386万7千円	16万9,510円

※市民一人当たりの額は、市債残高を令和4年10月1日現在人口14万1,725人で割った金額です

歳入歳出執行状況（令和4年9月30日現在）

区分	予算現額	収入率 (%)	執行率 (%)
一般会計	615億6,941万7千円	48.0	35.7
国民健康保険	107億5,663万6千円	50.4	48.0
市民医療センター	8億9,711万2千円	44.4	31.8
交通災害共済事業	530万4千円	122.5	22.1
海外留学奨学事業	1,313万0千円	33.4	17.9
火災共済事業	279万8千円	68.6	0.8
新曽第一土地区画整理事業	41億1,084万8千円	31.5	12.3
介護保険	76億2,485万9千円	46.0	38.4
新曽第二土地区画整理事業	6億8,713万1千円	38.8	24.2
後期高齢者医療	12億5,612万4千円	33.5	32.4
在宅介護支援事業	9,690万0千円	62.4	47.3
特別会計合計	254億5,084万2千円	44.7	37.4
合計	870億2,025万9千円	47.1	36.2

※収入率：収入済額÷予算額 執行率：支出済額÷予算額

主な基金の現在高

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用したりするために設置されるもので、主な基金の残高は以下のとおりです。

財産を維持し、資金を積み立てるために設置された基金

	令和4年9月末現在	令和3年度末現在
財政調整基金	44億 202万8千円	62億7,174万8千円
都市開発基金	10億2,690万3千円	10億 974万2千円
公共施設等整備基金	55億3,454万7千円	55億3,454万7千円
環境対策基金	1億7,379万3千円	1億7,379万3千円

定額の資金を運用するために設置された基金

	令和4年9月末現在	令和3年度末現在
まちづくり土地開発基金	26億2,511万1千円	26億2,511万1千円

令和4年度上半期 上下水道事業会計財政事情

（令和4年9月30日現在）

上下水道事業は、皆さんから支払われた水道料金および下水道使用料をもとに、事業運営に必要な経費をまかなう「独立採算制」を原則に経営を行っています。

問い合わせ 水安全部総務課 229-4606

資産および借入金残高

項目	合計額
資産（現金・水道施設など）（水道事業）	190億 858万1千円
借入金残高（企業債）（水道事業）	35億8,788万6千円
資産（現金・下水道施設など）（下水道事業）	225億8,626万5千円
借入金残高（企業債）（下水道事業）	95億2,896万2千円

収益的収入および支出

区分	執行額	執行率
収入（水道事業）	10億3,061万0千円	38.9%
支出（水道事業）	6億7,043万1千円	26.0%
収入（下水道事業）	9億7,642万9千円	34.6%
支出（下水道事業）	3億7,706万4千円	14.2%

資本的収入および支出

区分	執行額	執行率
収入（水道事業）	220万1千円	0.3%
支出（水道事業）	4億2,300万1千円	30.1%
収入（下水道事業）	2億7,950万3千円	8.6%
支出（下水道事業）	11億 414万9千円	28.7%

※資本的収支執行額の不足額は、水道料金および下水道使用料収入で生じた利益の積立金などで補てんされます

令和3年度 戸田市土地開発公社の決算

令和3年度 貸借対照表

（令和4年3月31日現在）

問い合わせ 資産経営課（内線443）

資産の部	
1. 流動資産	44億5,906万9千円
(1) 現金および預金	1億1,101万1千円
(2) 公有用地	43億4,805万8千円
2. 固定資産	21万2千円
(1) 有形固定資産	15万2千円
・車両運搬具	10万9千円
・器具および備品	4万3千円
(2) 投資その他の資産	6万0千円
・出資金	6万0千円
資産合計	44億5,928万1千円

負債の部	
1. 流動負債	19億3,939万2千円
(1) 未払金	9万6千円
(2) 短期借入金	19億3,929万6千円
2. 固定負債	24億 876万2千円
(1) 長期借入金	24億 876万2千円
負債合計	43億4,815万4千円

資本の部	
1. 資本金	500万0千円
(1) 基本財産	500万0千円
2. 準備金	1億 612万7千円
(1) 前期繰越準備金	1億 464万3千円
(2) 当期純利益	148万4千円
資本合計	1億1,112万7千円

負債および資本合計 44億5,928万1千円

令和3年度 損益計算書

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

1. 事業収益	5,399万4千円
(1) 公有地取得事業収益	5,083万7千円
(2) 附帯等事業収益	315万7千円
2. 事業原価	5,083万7千円
(1) 公有地取得事業原価	5,083万7千円
(2) 附帯等事業原価	0千円
事業総利益	315万7千円
3. 販売費および一般管理費	167万7千円
事業利益	148万0千円
4. 事業外収益	210万1千円
(1) 受取利息	2千円
(2) 受取配当金	1千円
(3) 雑収益	209万8千円
5. 事業外費用	209万7千円
(1) 支払利息	209万7千円
経常利益	148万4千円
6. 特別損失	0千円
(1) 固定資産売却損	0千円
当期純利益	148万4千円